

研究区分	学部研究推進
------	--------

研究テーマ	健康長寿の実現に向けた分野横断研究・教育の推進				
研究組織	代表者	所属・職名	薬学部・教授	氏名	原 雄二
	研究分担者	所属・職名	薬学部・教授	氏名	賀川 義之
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	石川 智久
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	伊藤 邦彦
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	内田 信也
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	尾上 誠良
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	近藤 啓
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	浅井 章良
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	森本 達也
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	黒川 洵子
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	轟木 堅一郎
		所属・職名	薬学部・教授	氏名	竹内 英之
		所属・職名	薬学部・准教授	氏名	ホーク・フィリップ
	発表者	所属・職名	薬学部・教授	氏名	原 雄二

講演題目	健康長寿の実現に向けた、統合生理学分野における薬学研究と教育推進
研究の目的、成果及び今後の展望	<p>静岡県立大学薬学部は、薬学および生命科学研究・教育の重要な拠点の一つとして、世界をリードする成果を挙げるとともに優れた人材を輩出してきた。さらに県立総合病院や臨床薬学研究センターを通じて臨床薬剤師と大学教員が協働して、最先端の薬学研究へと発展させ健康増進に向けた融合研究の推進を進めている。昨今、超高齢化社会、新型コロナウイルスによる諸問題をはじめ、薬学が担う役割はかつてなく重要な位置を占めている。本研究では本学薬学部の有する生物学・化学をはじめとした基礎研究と、臨床を見据えた臨床研究とを融合させ、複合的薬学研究・教育拠点の構築を目指し、健康長寿達成にむけ分野融合型創薬研究・教育の更なる発展を目指してきた。</p> <p>本年度の具体的な取り組みの1例として、統合生理学分野では、主にサルコペニア・フレイル、骨格筋疾患などの筋機能不全に対し、その分子機構解明と創薬シーズの創出を目指した。骨格筋再生を担う筋幹細胞を研究対象とし、新たなタイプのイオンチャンネルが担う骨格筋再生機構を明らかにした (Life Science Alliance, 2022)。さらに創薬研究の取り組みとして、当該イオンチャンネルの機能を制御する化合物を低分子化合物ライブラリーよりスクリーニングし、最適化を行った (特願 2022-200642)。今後、臨床系薬学と生物学、化学等の基礎系薬学、さらに製剤学を含む薬理系薬学との協働により、創薬シーズの創出、種々疾患発症機構解明、臨床応用へ発展させていきたい。</p>